

平成26年2月

## 北九州港（新門司地区）航路（－10m）整備に伴う 航行安全対策調査専門委員会

### 1 委員会報告書概要

本委員会では、北九州港新門司地区の航路浚渫・拡幅工事中における航行船舶並びに工事作業従事船舶の航行安全対策について調査・検討した。

当航路整備の施工方法については、平成19年度検討と類似していること、施工における通航船舶と工事の安全が確保され円滑に工事が進捗したこと等の実績を考慮し、既存の検討結果を参考に議論を進めた。

調査・検討にあたっては、施工計画、自然環境及び工事海域付近のAISによる通航船舶の実態等、対象海域の航行環境を把握した上で、抽出された課題に基づき通航船舶と工事との安全性を検討し、通航船舶の可航水域の確保、航路内での行会い回避、作業船の退避、航路標識の一時移設等について、詳細に検討した。

さらに、正確な情報収集と提供のため、前回同様、施工者側の安全管理組織と通航船舶のための航行安全支援組織からなる安全管理体制の整備を提言し、必要な航行安全対策を総合的に取りまとめた。

### 2 調査等概要

- (1) 調査計画
- (2) 委員会等
- (3) 施工計画
- (4) 航行環境
- (5) 既往調査の概要
- (6) 航路・泊地整備等の進捗と航路利用状況の確認
- (7) 安全性の検討
- (8) 航行安全対策